

OBJECTID	名前	GlobalID	CreationD	Creator	EditDate	Editor	情報	x	y
1	高浜漁港	1ba1644b	5/24/2018	2015k058	9/21/2018	2015k058		135.5494	35.49269
2	佐伎治神社	fc3d9629	5/24/2018	2015k058	9/21/2018	5:19:51 A	佐分利郷17ヶ村の大社で、室町期には天満宮を祀る。神仏習合により善楽寺という寺が社前にあり、武田氏（一説に武藤氏とも）に焼き払われ、二つに裂けた樹齢600年というウラジロガシが残っている。6年ごとに行われる「高浜七年祭」はこの祭礼（次回2019年）。	135.5519	35.48392
3	鯖商人像	8664293c	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5514	35.46993
4	福谷坂	3ead70d9	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5495	35.46049
5	火勢山（大火勢）	a477a2ac	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	大火勢 300年以上の伝統を持つ福谷の火祭り。火勢山で15m余の大松明を回転させては倒し、また引き起こして回す。火災鎮護と五穀豊穡を願い、8月に行われる。	135.5524	35.4535
6	伊射奈伎神社	6051a55b	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5448	35.45239
7	伊射奈伎神社道標	b3c6126c	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5525	35.45124
8	通り堂	ed6077f4	5/24/2018	2015k058	9/21/2018	7:31:38 A	石山の西方寺の隣にあり、屋根の下を門のように通り抜けることができる。門片面に地蔵が祀っており、以前は石山峠への街道をまたいで建っていた。戦国時代、石山城主武藤氏の関所の役目を果たしていた。	135.5598	35.44854
9	石山峠	8bb75525	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	石山には中世の若狭守護武田氏に仕えていた武藤氏の山城があった。石山の名の癪の大きな石壁は舞鶴自動車道工事で削られたが、山上に城跡の一部が残る。この峠は佐分利谷石山から切明（廃村キリアケ）へ抜ける太古からの街道で、京への最初の険しい関門「きょうとい坂」であった。	135.5566	35.44499
10	廃村キリアケ	1d2493c0	5/24/2018	2015k058	9/22/2018	4:08:45 A	名田庄村の最北端の集落であったが昭和28年の台風による水害で未曾有の被害をうけ廃村となり、屋敷跡を示す石垣が残る。 ※写真は旧本道が通っていた橋	135.5784	35.4318
11	蛇頭	6306a7df	5/24/2018	2015k058	9/22/2018	5:00:50 A	昔、虫野の沼に恐ろしい大蛇がすんでいた。弓名人の武士が川向かいに庵を建て、夏の日に、沼から這い上がった大蛇の頭や腹を射貫いた。大蛇は苦しみもだえて遂に息絶えた。その時、倒れた大蛇の頭があった所を蛇頭、尾の方を小谷（尾谷）と呼ぶようになったと言う。	135.6016	35.40533
12	名田庄	d388171c	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	米が豊かであったから名田（みょうでん）の庄と呼ばれた。安倍晴明で有名な土御門家の領地があった。応仁の乱の戦火をさげ、3代100年に亘って資料とともに名田庄に疎開。残された資料が道の駅にある厩会館に保存されている。また領地であった納田終には土御門家の墓所や祀りの史跡などがある。	135.5932	35.41262
13	廃村坂尻	242a4663	5/24/2018	2015k058	9/22/2018	5:49:19 A	昭和28年の台風による水害で未曾有の被害をうけ廃村になった。	135.6093	35.39642
14	六地藏	89f64d00	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.6025	35.37346
15	柵野坂	1f50e487	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	若狭の坂尻から鶴ヶ岡の大及へ越える峠である。江戸時代、番人がいて大きな檜の下に屋敷跡が残る。また、そばに六地藏が今も佇む。柵野坂は小浜から知井坂を越えた知見に通じる西畑越の交差する交通の要所でもあった。この稜線歩きは、ブナ林やオオイワカガミの群生、コバノミツバツツジも楽しめる快適な道であるが、一部崩壊と砂防工事のため、古道がとぎれている。巻道をつくってあるので注意して進んでほしい。	135.6001	35.37108
16	堀尾氏旧車道の地藏尊	ffdb8283	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5985	35.36582
17	バス道合流地点	117cc9d6	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5982	35.36599
18	大久	ee9dd3d7	5/24/2018	2015k058	9/23/2018	12:34:38	大久（おおぎゅう） 柵野川の最上流に位置し、北西の堀越峠から柵橋へ、北の柵野坂から口坂本へと続く、若狭越えの拠点として賑わった。明治9（1876）年盛郷村に合併され、昭和初期に最後の移住で廃村となる。	135.5987	35.35794

19	盛郷	3d616604	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	盛郷は国道を行かず集落道を行く。もっと古い時代には山際に道が通っていたとの情報もある。	135.5671	35.33051
20	上げ松	b8d3b727	5/24/2018	2015k058	9/23/2018	12:56:04	毎年8月24日の夜、棚野川流域の田土・殿・河合、由良川の芦生（松上げ）の四カ所で催される火祭りである。愛宕神社の大祭として、火伏せの神への献火や豊作の願いから始まった。	135.5667	35.33168
21	地藏	ea8b97b5	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5604	35.32204
22	諏訪神社	43572c02	5/24/2018	2015k058	9/23/2018	2:23:03	30年毎の大祭と15年毎の中祭には、高野・字鶴・盛郷・豊郷・福井の五地区ごとの民俗芸が奉納され、その散財の様子から棚野千両祭りと言われている（次回2020年）。 洞峠を越え舞鶴から、棚野坂を越え高浜から、魚類を篠山や京に運ぶ中継点として、菅原神社の門前町に市が開かれた。その規模は若狭街道の両側に長方形の町割りが百軒余りあったという。魚市場を象徴するえびす岩が今も道脇に残る。中世に今の美山一帯を支配した川勝氏が元亀元（1570）年に光照寺を建立している。	135.5589	35.31987
23	市場	08c807c7	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5554	35.28176
24	今宮城跡	c4f9969a	5/24/2018	2015k058	9/23/2018	2:57:43	AM	135.5528	35.29252
25	えびす岩	5e2208b1	5/24/2018	2015k058	9/23/2018	4:14:11	AM	135.5546	35.28344
26	中村城跡	b2a4d649	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5586	35.27875
27	道標	621e5f6b	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5543	35.27966
28	道標	dccc95e3	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5529	35.27796
29	島城跡	ea81a523	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5563	35.26944
30	道相神社	d50545c0	5/24/2018	2015k058	9/23/2018	5:19:18	AM	135.5563	35.25238
31	道標（西：海老坂/南：京道）	5f8d313	5/24/2018	2015k058	9/23/2018	5:33:01	AM	135.56	35.24198
32	神楽坂	02491c2a	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	この神社は、木梨軽皇子・神武天皇・五瀬命を祀っている。宮島・平屋を中心とした野々村郷の村人を氏子としている。祭礼は10月9日に行われ、2年毎に神楽が奉納される。小浜街道と高浜街道の2つの道の分岐、道のあう（相）場所でもある。 高浜街道は南は神楽坂へ、西は海老坂へ。海老坂の峠には立派な宝篋印塔（室町時代）が、又四ツ谷側には八百比丘尼が最後に残した地蔵を祀る玉岩地蔵がある。美山の木材や木炭などは海老坂を越え、四ツ谷の浜から筏で京へと運ばれた。平屋筆筈もこの峠を越えた。 文明五（1473）年の夏から秋にかけて、野々村庄に火災が頻発した。道相神社例祭の御湯の儀式に託宣があった。愛宕山を拝する場所を探し、神楽を奏し愛宕明神に祈願すれば火難を免れるという。原村南方の峰にその場所を見つけ出し、鳥居と神楽堂を建て、神楽で祈願した。託宣通り火災はなくなったと言う。現在、老朽のため鳥居と神楽堂は撤去。	135.5734	35.22735
33	愛宕遥拝所（ようはいじょ）	f9ae2eb7b	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5754	35.22545
34	明日谷城跡	d1a37e6d	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5805	35.19524
35	地藏堂	30818873	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	明日ヶ谷の地藏堂 八百比丘尼作と伝えられる地藏がある。佐々江峠には昔、境界争いを示す「従是西北園部領」の石碑がある。	135.5899	35.19705
36	園部藩との境界確定の碑	394297db	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5916	35.19651
37	日吉神社	7fc016c9	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	日吉神社（矢代）10月中旬に行われる矢代田楽は700年の伝統をもつ京都府登録無形民俗文化財。 源頼政は鶴（ぬえ）を矢で射抜いた褒美に矢の代として土地（矢代）と絶世の美女あやめ御前を賜る。あやめ御前の供養塔が残る。	135.5968	35.17977
38	あやめ塚	7a138d9e	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.6008	35.18138
39	東光寺	6f225ae4	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.6121	35.17599
40	泣き別れ峠	dae2fe48	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	奉公にいく子どもをここまで送ってきて泣き別れた場所。	135.6212	35.17304
41	旧道標	b5508147	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.629	35.17312
42	道標	696b1cea	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.6318	35.16194

43	縄野坂	001d6a44	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	縄野村と山国荘を最短で結ぶ峠。丹波攻略を命じられた明智光秀は東西1kmを越える総石垣の周山城を築き、寺や神社から築財を徴用した。禁裏御領地としての誇りをもつ山国荘の農民が、過度の労役に抗し兵を挙げた。ここで明智軍を相手に戦うも破れ、結果山国荘は焼き払われたといわれる。なお、昔は縄野村と呼ばれていたが、光秀は自らを善政をしいた周の武王にたとえ、周山と命名したと言われる。	135.6359	35.16252
44		8f27f0c8-	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.6329	35.16102
45		35d42bec	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.6341	35.16223
46		94a7c76a	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.637	35.16243
47	下町砦	b3fbbab0-	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.644	35.16016
48	稲荷神社	a929cdb7	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.6436	35.16429
49	茶香峠	3afaa2fe-	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	ここで小浜街道と高浜街道が分かれる。立派な地藏堂や道標石などがそろった美しい峠。竜ヶ坂の二石仏 江戸時代の年号からもこの街道の往来が偲ばれる。少し西へ行くと鳴の堂跡が残る。	135.6747	35.16153
50	首なし地藏	1e1e9c41-	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.6829	35.13628
51	縁坂峠	38af1e93-	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	真弓と大森を結ぶ峠。北は大森と雲ヶ畑を結ぶ薬師峠、南は半国高山から供御飯峠への道。また大森から雲月坂や伏見峠で京北の余野と結ばれる。真弓や大森は宿場としても栄え、賭博場もあったという。地藏さんの首を持つと勝運がつくといわれ、そのせいか北山には首なし地藏が多い。	135.6934	35.13458
52	真弓	470cb6aa	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	「昔、坂上田村磨呂東夷征討ノトキ、斯地ニ産セル杜仲(ビマミ)ヲ以テ弓材ト」という。これが村名のいわれ。	135.702	35.12161
53	持越峠	f886d6f2-	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	東隣の雲ヶ畑は鴨川の上流にあり、御所へと流れる水を汚してはならないという清流を守る意識が高い。その為棺はこの峠を超えて真弓へと運ばれたのでこのように呼ばれる。	135.7102	35.11287
54	地藏院	7102aac7-	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.7013	35.09353
55	道風神社	3c1fd08a-	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	三蹟の一人、小野道風を祀る。字がうまくなると伝えられる水がある。隣町の小野郷やこの道風神社が示すように小野氏はこの辺りまで進出していたのか。	135.7077	35.08756
56	船水	6d10d469	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058	汲みに来た人が並ぶ名水。名水の街、伏見から汲みに来られる人もいる。	135.7134	35.0769
57	京向地藏	f24babb0-	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.7131	35.07518
58	鷹峰	ccb06bf7-	5/24/2018	2015k058	9/6/2018	2015k058	京の七口の一つの長坂口は、丹波山国荘から若狭へと向かう要衝であった。長坂を越えてきた荷物はここで積み替えられ、京都、大阪へ送られた。荷物の集積地として大変なにぎわいだったという。鷹峰から繋がる千本通りが昔の都大路。本阿弥光悦が徳川家康からこの地を賜り、芸術村を築いたことでも有名。豊臣秀吉が京都防衛のためにつくった土塁。ここから内が洛中、外が洛外と呼ばれる。向かいの光悦堂では、御土居に入るための鍵の話を知ることができる。	135.7353	35.04985
59	御土居	80c8759d-	5/24/2018	2015k058	9/6/2018	2015k058		135.735	35.04988
60	加茂神社	cf9d66b8-	5/24/2018	2015k058	5/24/2018	2015k058		135.5841	35.41704
61	きぐすりや	0088866f-	5/24/2018	2015k058	9/23/2018	1:07:12 AM		135.5645	35.32261
62	杉阪	59432386	5/24/2018	2015k058	5/30/2018	2015k058	地藏院には山頭火の句碑がある。北山丸太の生産地。もう一つの北山丸太の里、中川からは、高嶺へと通じる自動車道(162)が開通する前は菩提の滝-上ノ水峠を越えて鷹ヶ峰へと運ばれていた。	135.6972	35.0974
63	光悦寺	d19e74a9	9/6/2018	2015k058	9/6/2018	2015k058		135.7303	35.05414
64	長坂道 下	896e7d45	9/6/2018	2015k058	9/6/2018	2015k058		135.7281	35.05456
65	長坂道 上	9eb432d8	9/6/2018	2015k058	9/6/2018	2015k058		135.7288	35.05424
66	なかまっち茶論(茶論)	1d8b84b8	9/21/2018	2015k058	9/21/2018	2015k058	大人ランチ200でお腹一杯に!!	135.5508	35.49195
67	西福寺	4d2213f4-	9/21/2018	4:45:10 A	9/21/2018	4:54:19 A	最後の鯖担人、長岡重吉翁の碑	135.5528	35.49118
68	福谷坂 高浜側入り口	e1f9a463-	9/21/2018	6:11:15 A	9/21/2018	6:11:17 AM		135.548	35.46622
69	福谷坂 京都側入り口	f273c7d9-	9/21/2018	7:13:43 A	9/21/2018	7:13:45 AM		135.5509	35.45401

70	石山城跡	0aec54d4	9/21/2018 7:38:06 A	9/21/2018 7:38:06 AM	135.5586	35.44729
71	虫野の沼跡 蛇頭参照	eb83cdd8	9/22/2018 4:54:52 A	9/22/2018 5:05:27 AM	135.5987	35.40795
72	道の駅名田庄	eff3f99a-	9/22/2018 6:02:17 A	9/22/2018 6:02:19 AM	135.5844	35.3948
73	暦会館	452383c4	9/22/2018 6:06:23 A	9/22/2018 6:10:33 A	135.5855	35.39523
				名田庄と京都をつなぐ、陰陽師や暦に関する資料を展示する資料館。		
74	京都の森の案内所	ac734eb4	9/22/2018 7:45:47 A	9/22/2018 7:45:48 AM	135.588	35.27706
75	ふらっと美山(道の駅)	d79f2ed1	9/22/2018 8:03:49 A	9/22/2018 8:03:50 AM	135.5883	35.27691
76	あうる京北	774639ad	9/22/2018 10:32:14	9/22/2018 10:32:14 PM	135.635	35.19939
77	棚野坂京都側入り口	5fb65ae7	9/23/2018 12:32:47	9/23/2018 12:32:47 AM	135.5976	35.36451
78	法明寺と法明寺桜	5094c5fb	9/23/2018 1:54:13 A	9/23/2018 1:56:21 AM	135.5587	35.32293
79	光照寺	a080dd09	9/23/2018 4:15:14 A	9/23/2018 4:15:15 AM	135.5544	35.28405
80	ゑびす屋	22a9f6a7	9/23/2018 5:19:01 A	9/23/2018 5:19:01 AM	135.5516	35.27522
81	神楽坂 高浜側入り口	5d8a9653	9/23/2018 5:49:15 A	9/23/2018 5:49:18 AM	135.5723	35.22978
82	道標	17b1ff45-	3/14/2019 1:58:14 A	3/14/2019 1:59:11 A	135.6807	35.13771
				昔と位置が変わっていると思われる。		